

特集

# 第17回 通常総代会 地区別懇談会 Q & A



## 「伝統野菜を守り 札幌農業の差別化を図る」

## 第十七回 通常総代会



六月三十日（火）、午後二時よりJAさっぽろ第十七回通常総代会が共済ホールにて開催され、山下隆夫総務部長より開会宣言後、以下の次第に沿って進められました。

### 第十七回 通常総代会 次第

- 一、開会
- 二、JA綱領唱和
- 三、代表理事組合長挨拶
- 四、来賓祝辞
- 五、議長選出
- 六、書記の指名
- 七、議案審議
- 八、決議案上程・採択
- 九、閉会



### 代表理事組合長挨拶より

平成二十六年度を振り返り国内外の情勢を見ますと、中東における政情不安、ヨーロッパの金融不安、或いは中国・韓国など近隣諸国との歴史認識をめぐる外交問題など、多くの懸念材料があり、不透明感の強い世情となっております。

一方、国内では我々、農業団体の懸念事項であります、TPP交渉に付きまして関係十二ヶ国の首脳・閣僚・交渉官会合等が継続的に行なわれてまいりました。今後、一気に交



渉が進むことが想定され、予断を許さない状況にあります。重要五品目を聖域として「国会決議の遵守」をJAグループの一員として引き続き訴えてまいります。

管内の農業につきましては、平年並みに融雪が進み、春の耕起・定植作業は比較的順調に行なわれましたが、その後の低温・干ばつ、更には局地的な暴風雨など、極端な気象状況に、日々の生育管理、或いは収穫作業には大変厳しい年でありました。

さて、平成二十六年度のJA事業の取り組みにあたり、組織基盤の強化を課題として、次代の地域農業を担



▲ご出席いただいた総代の皆さま、来賓の皆さまに向け、挨拶を述べる藤田範彦組合長。

リーダーの育成を目的に「協同組合講座」を開講致しました。各地区よりご推薦を頂きました十七名の若い方々に受講を頂き、協同組合の成り立ちや歴史、組合活動の目的・役割、或いは資格や権利・責任など、次世代のリーダーに必要な知識の修得に努めて頂いている処でございます。

また、昨年開講致しました女性大学「レカレッジ」は、平成二十六年十一月に十八名の第一期生を輩出致しました。今年も二十一名の受講者により第二期をスタートしております。

更には、組合員・地域住民・JA職員が一体となった協同活動として、「二統括支店「協同活動」に取り組みでまいりました。地区役員・女性部・青年部・生産部会の皆さまのご協力の下に、各地区の特徴を生かし、札幌農業のPRと食農教育を目的に組合員の皆さまと一緒に汗を流してま

いりました。また、札幌農業の差別化の一環として、札幌を冠とした野菜を伝統野菜として「札幌大球」、「サツポロミドリ」、「札幌大長なんばん」、「札幌白ゴボウ」の四品を十二戸の組合員の皆さまに試験栽培のご協力をお願いし、栽培技術・販売ルート・販売方法等を検証してまいりました。

また、札幌大球が食の世界遺産と言われる「味の箱舟」に認定・登録されました。この認定は食材を世界の共通基準で選択・認定されるもので、これまで北海道からは四品目が登録されており、その一つが「札幌黄」でございます。いずれも札幌の歴史を代表する伝統野菜として新たな展開を図ってまいります。

平成二十六年年度の事業収支は、事業利益では二億七、七三万円を確保し、前年対比一一・八%と引き続き増益で終えることができました。当期末処分剰余金は二億四、五七二万円を計上し、剰余金処分額七億九、九〇四万円、次期繰越剰余金を三億四、六六七万円としてご提案を申し上げます。

平成二十七年度の取り組みであります。昨今の農業・農協を取り巻く環境は近年になく厳しいものと思われまます。農協改革に付きましまして、国が農協改革で何を求めているのか

良くわからない点も多く、具体的にどのようなように転換していくのか、非常にわかりづらい時期ではありますが、我々は今一度組合活動の原点に立ち返り、地域の総合事業に取り組み組織として、組合員の皆さまの負託に応えるべく、積極的に必要な改善・改革を図り、事業を推進してまいりますとともに、お示し致しております。平成二十七年年度の事業計画を確実に実践し、更なる財務基盤の強化と健全性の向上に向け、経営の効率化を図ってまいります。

また、昨年に引き続き組合員皆さまの満足度の向上を目指した「CS改善活動」に役員一丸となつて取り組み、JAさつぼろの経営ビジョンであります「信頼されるJA」の実現の為に役員職員の総力を傾注して、農協運営に取り組みでまいります。組合員の皆さまには尚一層のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



▲議長を務めた、北札幌地区の橋場武夫氏。

## 議案審議

### 第十七回 通常総代会 議案

#### 議案第一号

平成二十六年事業報告、剰余金処分案並びに農林年金対策積立金設置の承認について

#### 議案第二号

平成二十七年事業計画の設定について

#### 議案第三号

定款の一部変更について

#### 議案第四号

規約の一部変更について

#### 議案第五号

信用事業規程の一部変更について

#### 議案第六号

役員報酬の支給について

#### 附帯決議一件

#### その他決議二件

皆さまにご協力・ご理解をいただき、すべて原案通りに可決決定され、午後四時二十九分に閉会いたしました。

# 平成二十七年度 第二回地区別懇談会

## Q & A

六月十六日（火）から十八日（木）にかけ、全十二地区で地区別懇談会を開催させていただきました。各懇談会には、常勤役員および各室・部長が二班に分かれて出席し、平成二十六年年度の決算事業報告を行なった後、ご出席いただいた組合員の皆さまより貴重なご意見・ご質問をいただきました。

### ◆金融部門

**Q** 信用事業規程の一部変更により、大口信用供与の上限が変更となりますが、現状の融資業務にどの様な影響がありますか。  
（新琴似地区）

**A** 信用供与限度額は信用事業規程が定める基準額の範囲内で別途設定しており、当該変更による影響はありません。

### ◆経済部門

**Q** 購買品を購入する際の納品書と同様に請求書も機械印字される様に改善をして欲しい。  
（南地区）

**A** パソコンを利用した統一様式に変更してまいります。

**Q** 鹿による野菜や果樹に関する鳥獣被害の増加に伴い、部会でも対策を検討しておりますが、組合としても行政と連携を取り、何か対策を講じて欲しい。  
（南地区）

**A** 石狩振興局にも鳥獣被害対策について申入れをしており、エゾシカ

被害の現地調査を行なっていますが、今年度は札幌市において「札幌市鳥獣被害防止対策計画」を策定し、札幌市農業振興協議会内に「鳥獣対策専門部会」を立ち上げ、「くくりわな」等の資材を購入・設置する等、札幌市と連携して被害防止に取り組んでまいります。

**Q** 「とれたてっこ（南）」の売り上げを向上させるために組合としても方策を考えるべきだと思います。  
（南地区）

**A** 「とれたてっこ（南）」は、運営協議会が自主的に運営する形態であり、費用対効果も含めて運営協議会で協議をしていただいた上で、組合として可能な対応をしてまいりたいと考えております。

**Q** 資料に表記しているファーマーズとはどの様な意味なのか教えて欲しい。  
（豊平地区）

**A** 直売所という意味でファーマーズと表記しております。

**Q** 組合員が高齢化し耕作放棄地が増加しております。農業振興策はどの様に考えていますか。  
（篠路地区）

**A** 行政と連携強化して、貸手・借手情報の共有化を図り農地の流動化を促進してまいります。

**Q** 農薬の取りまとめ時期について、一月から二月ではどの様な病虫害に對峙し、どの様な効能の農薬を使うべきかわかりません。せめて春に実施している農薬に係る講習会以降に取りまとめ時期を変更できませんか。  
（白石地区）

**A** 取りまとめの他に、地域実態に合わせた推進を行なってまいります。

### ◆相談部門

#### [賃貸管理]

**Q** 札幌協同振興株の管理業務と支店との業務関係について教えて欲しい。  
（豊平地区）

**A** 今年度の期中から受託管理業務の一部を再委託したいと考えております。支店ごとの管理戸数の相違や人員体制等、検討しなければならぬ事項があります。組合員のみなさまへのサービスの質が向上すると考えております。

#### [相談関連]

**Q** 相談事業にかかる収支実績内容について説明願いたい。  
（中央地区）

（中央地区）



厚別地区



新琴似地区

**A** 相談事業では、売買の手数料、建設に係る管理料が受託収益として計上されております。

### ◆総務部門

**Q** 平成二十七年度事業計画（案）の見積損益計算書において、経済・販売・購買以外の事業総利益は前年度（平成二十六年）を下回った計画となっている要因について説明願いたい。  
（南地区）

**A** 信用事業は他行と貸出金利の競争が激しさを増しております。又、宅地等供給事業は平成二十六年実績が計画を大幅に上回っておりますが、平成二十七年でも同様の実績を望める状況にありませんので、結果として昨年度を下回る計画となっております。しかしながら本計画は、最低限度の目標を掲げたものであり、これ以上の実績を上げるべく鋭意努力をしてまいります。



平岸地区



北札幌地区

**Q** 非常勤役員の会議等への年間出席回数を教えて欲しい。  
(厚別地区)

**A** 理事会・監事会の開催でそれぞれ十四回の出席があります。又、監事は年間二回、本支店・経済センターへ出向き監査業務に従事しております。

**Q** 学識経験役員とはどのような方が選任されているのですか。  
(厚別地区)

**A** JA職員や連合会職員の経験者が広域役員選考委員会より推選され選任されております。

**Q** 各事業実績には准組合員や員外利用者の分も含まれているにもかかわらず、総代会の出席は正組合員に限定されるのはどのような根拠となっているのですか。  
(西町地区)

**A** 農協法の規定により、正組合員には議決権が認められていますが、准組合員には認められておりません。尚、

准組合員の方は総代会を傍聴する事が出来ます。

**Q** 固定資産の取得・改修等にかかる資金はどこから捻出しているのですか。  
(西町地区)

**A** 固定資産の取得等は自己資本の範囲内で行なわれており、組合員の皆さまからお預かりした出資金とこれまでの利益を積み立てた内部留保で取得や改修を行なっております。

**Q** 総代会資料で使用する用語ももう少しわかりやすい表現にして欲しい。  
(新琴似地区)

**A** 極力わかりやすい表現に努めてまいります。

**Q** 平成二十七年の事業計画において、購買品供給高(肥料・農薬・温床・包装)および相談事業計画(施設建設業務)が前年度実績より相当高い計画であるが、実現性について確認をしたい。  
(新琴似地区)

**A** 平成二十六年の購買事業の実績は消費税税率変更に伴う駆け込み需要の反動で落ち込んだ経過にあります。又、資産管理事業も当初の実施予定が遅れている状況の案件もありますので、これらを考慮し、平年の実績を勘案して計画を設定しております。

**Q** 任意積立金の残高は資料のどの部分を見たらよいのか教えて欲しい。  
(新琴似地区)

**A** 今迄の任意積立金は貸借対照表における「組合員資本」の利益剰余金として示させていただいております。

**Q** 今年度の出資配当率は1.2%ですが、以前はどのような配当率でしたか。  
(新琴似地区)

**A** 昨年度は1.2%であり、一昨年度は1.0%でありました。

**Q** 正組合員の資格要件を農産物販売額基準にする等、要件を緩和して正組合員を増やす対策を考へてはいかがですか。  
(手稲地区)

**A** 農協改革における准組合員問題が取り上げられている中、正組合員資格の緩和については、行政庁の認可が難しい状況であると思われる事から、要件緩和は考へてはおりません。

**Q** 自己資本比率の基準や目標とする数値について説明をして欲しい。  
(豊平地区)

**A** 平成三十一年から全面適用される経営健全性を示す自己資本の新たな基準(バーゼルⅢ)の規制を勘案致しますと、更なる内部留保の増強に努めることにより、国際銀行が求められる下限の8%を上回り、尚且つ不測事態が起これどもその基準を下回らない比率にしておきたいと考えております。

**Q** 農林年金対策積立金の目的について説明願いたい。  
(平岸地区・豊平地区)

**A** 厚生年金と統合した際の上乗せ分について、運用の悪化により財源不足が発生した事からより多くの財源を運用して制度を完了させる事となりました。この将来の一括費用処理にともなう臨時的な支出に備えるための積立を今から準備するために設置するものであります。

**Q** 組合員へ対する人間ドック受診に係る健診料の助成について更なる上乗せをしていただくよう要望を致します。  
(琴似地区)

**A** 検討を致しました結果、申し訳ございませんが、これまで通りの助成とさせていただきます。

**農業・農協改革プラン関連**

**Q** 准組合員利用規制が実施されると経営に問題が生じると思いますが、組合としてこの問題をどのように考へていますか。  
(厚別地区)

**A** JAGグループ北海道では、地域農業の維持と地域サービスの安定供給の両面から、准組合員の事業利用制限導入について反対しております。

**Q** 農協改革の本質はどの部分にあるのか教えて欲しい。  
(新琴似地区)

**A** 農業への企業の参入を促進して、自由競争の下に置くことが、農協改革の本質であるとされております。

※フライパンに関する質問や、過去同様の質問につきましては割愛させていただきますのでご了承下さい。



# 舞 台

師範名

# 菊柳秀逸

(川崎イツ子さん)

## 踊りの道を極める

暖かい日が続き、札幌にもようやく夏の訪れを感じさせる六月下旬。平岸支店から程近い、一軒のお宅を訪ねた。「取材だなんて、舞台上に立つより緊張しているのよ。大丈夫かしら」

鮮やかな着物を身にまとい優美な佇まいで迎えてくれたのは、長きに亘り日本舞踊を続け、新舞踊名師範「菊柳秀逸」の名で講師も務める川崎イツ子さん。

自宅の二階に通されるとそこは、大きな全身鏡が置かれた二十畳ほどの稽古場。「長年踊りを続けるのだらうから」とご主人が作ってくれたそう、この部屋に続く階段を毎日昇り降りするのにもいい運動なのだと言顔をさせる。

元々はお母様が好きだったことがきっかけで川崎さんも踊りの道に足を踏み入れた。

「昭和四十一年頃からかしらね。母にやってみたらって言われて。盆踊りやソーラン節から始めて、民謡舞踊、新舞踊と進んでいったの」

幼少の頃から習い事が好きだった川崎さんは、とんとん踊りの魅力に引き

踊りの世界に魅了され  
舞台に立ち続ける  
家族の支えに  
感謝しながら



# 組合員紹介

込まれていった。踊りをやっているのに自分で着物を着られないのは恥ずかしいと着付けの教室にも通い、踊りが美しく見えるように扇子の手さばきも必死で練習した。

「新曲を覚えていたときは、道を歩いているときでも手や足を動かしたりして寝てもさめても頭から離れないのよ。覚えるのに時間はかかるけど、一曲できるときは嬉しいものよ」

当時は女性が外に出掛けて何かするのは珍しい時代。一緒に踊りを始めた同期の中には、家族が快く送り出してくれない人も多かった。

「家族は私が踊り続ける事にとっても理解を示してくれてね。始めた当時もそうだけど、今だってお嫁さんが気の毒なくらい家の事をやってくれる。本当に有難いし、とても恵まれているわよね」

何度も何度も家族への感謝の言葉を口に、家族の支えがあったことで名譽師範にまでなることができたと言った。師範にまでなることができたと言った。師範にまでなることができたと言った。師範にまでなることができたと言った。

「踊りが大好きだから、辞めようと思っただことは一度もないのよ」

## 自らが先頭に立って

現在は十人ほどの生徒に教える他、自身が所属する豊平区の老人クラブ「平岸寿楽会」でも講師を務めている。

昔は師匠がとにかく厳しくて、踊っていても師匠が近くに来ると震え上がったものです。今はあまり厳しいと皆さんすぐに辞めてしまつてしまうので、時代の流れよね」

踊りの魅力は健康にも良く、周囲の人と親睦を深められることだという。だが、生徒も高齢になってきていることから足腰が痛いと言わたり、やめようかと口にする人も少なくない。

「痛いところがあるのなら、踊らなくてもいいの。おしゃべりしたり、お茶を飲むだけでもいいからとにかく足を運ぶように声を掛けていますよ」

身内に不幸でもない限り踊りを休むことはないと言っている川崎さん。

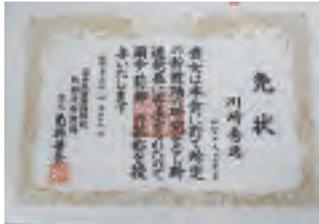
「教える私が休むわけにはいかないものね」寝込んでしまつたり家に閉じこもつてはいけない、とにかく続ける事が大切だと自らがお手本となつて生徒たちを率いている。

## 農協女性部の一大行事

「女性部の活動もずいぶん続けたわよ。部長も経験したけど若い人に譲らなくてはと思つてね。今は相談役としてお世話になっていきます」

女性部での経験は、踊りの師範としても活かしているという。名譽師範ともなる色々な場面であらゆる機会も多い。女性部の行事で先輩たちに促されて挨拶をしてきたおかげで踊りの発表会などでもだいぶ上手に話せるようになったと振り返る。

「元々は大勢の人の前でお話をするのは緊張するし苦手なの。でも何事も積み重



▲免状、許状の授与は長年の努力の結果

ねよね、だんだん慣れていきましたよ」

毎年十一月に行なわれるJAさっぽろ女性部「女性の集い」の演芸発表。平岸地区の演目はここ十数年、毎年川崎さんが考案している。今年の演目もすでに大枠は出来上がつているというから驚きだ。六月から早々に練習を開始し、五ヶ月かけて完成を目指す。

「やさしい踊りでも意外と覚えるのは難しいのよ。難しいって悲鳴をあげる部員さんがいても励ましながらやっているの。今年はずっと難易度が高いけど、やる方も見る方も楽しめると思つたわよ」

今年の演目を少しだけ教えてくれたその表情は生き生きと輝いていた。今年十一月の本番が待ち遠しい。

## 舞台上に立ち続けるために

舞台の上では思つてもみないことが起こる。

「どんなに偉い先生でも足が止まつたり扇子を落としたりすることがあるのよ。人の振り見て我が振り直せではないけれど、そういうことがあるとぐつと気が引き締まります」

踊りを知らない人でも、演者が間違ふとわかるものだという。舞台上に立つ上で、その名に恥じぬよう日々練習を重ねている。

「踊りの師範」であることは、普段の生活にも張りを与えている。家の外に出ると、よく手入れされた綺麗な庭が広がる。

「花も好きだから庭仕事もよくするのよ。川崎さんは踊りばかりやっているけど、庭は草だらけなんて言われたら困るものね」

何もしたくないと思う日も、その使命感が川崎さんを突き動かし、休んでいる暇はない。

「もつ少しで所属している平岸寿楽会が五十周年を迎えるの。そのときには私も九十歳になるけれど、自分の踊りで舞台上立つことが目標です」

背筋を伸ばし凛と立つその姿は、真つ直ぐと未来を見据えていた。

お忙しいところ、取材にご協力下さいました川崎さん、ありがとうございました。

(二〇二五・六・二二) 取材



▲鮮やかに扇子を回転させる川崎さん。美しい踊りに不可欠だという、「要返し」



## 「農家シェフが教える素材の活かし方!」 宮崎青年部長がHBC「あぐり王国北海道」に出演

JA グループ北海道放送提供のテレビ番組「森崎博之のあぐり王国北海道」(HBC 放送)の7月11日放送分に当JA青年部部長の宮崎勝吉氏が出演しました。

テーマは「農家シェフに教わる素材の活かし方」。

フランスの料理学校で学び、シェフの一面も持つ宮崎部長が、出演者と農作業をしながら都会の中の圃場を紹介。一転シェフ姿に変身し、採れた野菜で「あぐりっこ」達とフランス料理を作りました。



※ 放送内で作った料理のレシピをP17で紹介しています!



6月15日(月)～17日(水)  
女性部篠路支部

## レカレッジ受講生、長谷川陽子さんが添乗 大盛況の名所めぐり

女性部篠路支部(嶋知子支部長)では、10名が参加し、近江・若狭・丹後半島をめぐる道外宿泊研修を実施しました。日本三景である天橋立の絶景をはじめ、熊川宿・伊根の舟屋などの伝統的建造物を見学し、各地の食材に舌鼓を打ちました。今回、JAさっぽろ女性大学「レカレッジ」受講生の長谷川陽子さんが添乗員だったこともあり、3日間大盛り上がりの研修となりました。(津村特派員)



6月22日(月)～23日(火)  
女性部厚別支部

## 余市・積丹の新鮮な海の幸を堪能

女性部厚別支部(小林裕子支部長)では、部員20名が参加し余市・積丹への一泊旅行を実施しました。1日目は小樽観光後、いわない高島旅館へ宿泊。平目の生き造りやアワビなどが並ぶ豪華な夕食に皆さんご満悦な様子でした。2日目は連続テレビ小説「マッサン」の舞台地を見学し、積丹では生ウニ丼の甘くてとろける食感に感激していました。新鮮な海の幸をたくさん食べて大満足の旅行となりました。

(三國特派員)





7月1日(水)  
女性部手稲支部

### 雨にも負けずパークゴルフを満喫

女性部手稲支部（大能紀恵子支部長）では、15名の部員が参加し、美唄への日帰研修を実施しました。ピパの湯ゆ〜りん館にてパークゴルフと温泉、美味しい食事を楽しみ、最後には記念撮影を行ないました。あいにく小雨がぱらつく中での研修となりましたが、体力づくりも兼ね、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。（橋本特派員）



7月1日(水)～2日(木)  
女性部西町支部

### 夏の洞爺湖をめぐる2日間

女性部西町支部（佐々木トシ子支部長）では、部員22名が参加し洞爺湖方面へ1泊旅行（遠足）を実施致しました。あいにくの曇り空で時折雨もぱらつく中での出発となりましたが、お昼からは天候も回復し「パークゴルフ組」と「ウィンザーホテル見学組」の2組に分かれ各々楽しい時間を過ごしました。わかさいも本舗に立ち寄った後、ホテルへ。夜は宴会・花火と大変盛り上がりました。2日目は昭和新山の散策や道の駅さうべつ、きのこ王国での買い物を楽しみ、休憩村支笏湖にて昼食をとり、無事帰路につきました。（山岡特派員）



6月20日(土)  
しろいし友の会釣り部会

### アタリ少なく苦戦も大物釣り上げる

17名が参加し第63回釣り大会を開催しました。2艘の船で初山別沖の大物カレイを狙った今大会。曇り空ではありましたが波はあまり無く良いスタートを切りました。しかし竿を出してもアタリがなく、ベテラン揃いの会員さんでも釣るのに苦戦。最終的には、数はあまり釣れなかったものの大物(40cm以上)を釣り上げる方が続出し、今年度最初の大会は楽しく終了しました。

(内山特派員)

大会結果  
(敬称略)



優勝	星 一夫	第4位	土本 智
準優勝	榊原 直明	第5位	清水 昇
第3位	浅沼 英樹	身長賞	荒井 裕司
			イシモチガレイ 44cm



7月3日(金)～4日(土)  
琴似クローバー会

## 工場見学で出来立てのビールを試飲 ナイトクルージングでは夜景に目を奪われる

琴似クローバー会(石川秋夫会長)では、会員17名が参加し、室蘭・洞爺湖を回る一泊親睦旅行を行ないました。初日は、キッコマン千歳工場、麒麟ビアパーク千歳、日本製紙勇払事業所の工場見学を行ない、担当者より説明を受け製造工程を見て回りました。麒麟ビアパーク千歳では、最後に楽しみにしていた試飲があり、出来立てのビールに皆さん大変満足されていました。夕食を済ませた後は、旅のメインである「室蘭夜景ナイトクルージング」に参加。約1時間の船旅でしたが、ライトアップされた白鳥大橋を見上げ、目の前に現れたJX日鉱日石エネルギー工場群の約13,000個の保安灯が作り出す迫力の夜景に圧倒され、終始シャッターを切っていました。登別温泉に宿泊し、翌日は洞爺湖にある有珠山火山科学館で実際の災害現場をガイドのもと散策しました。2日間とも晴天に恵まれ、皆さん思い出がまた一つ増えたと喜んでいただき家路につきました。(高瀬特派員)



そ菜部会清田支部

## 部会員、職員が集い交流を深める

6月16日(火)、そ菜部会清田支部(松本吉正支部長)では、初めての試みとなる支部部会員と東経済センター職員および平成27年度定期人事異動にて転入してきた清田支店・月寒支店職員との職員交流会を開催しました。部会員15名、職員16名が参加し、交流会では部会員から提供のあった野菜等を景品にしたビンゴ大会も行なわれ、とても楽しい時間を過ごしました。



## 主力作物ほうれんそうの圃場視察に興味津々

7月7日(火)には、部会員13名が参加しJA東神楽管内生産者圃場及び(株)サカタのタネ北海道研究農場の視察を行なう道内視察研修会を開催しました。JA東神楽管内生産者圃場では、本地区主力作物であるほうれんそうの圃場視察を行ない、当日お伺いした岸本氏の圃場では三十数年間土壌消毒を行わずにほうれんそうを栽培し続けているとの事で、土づくりについての話に参加者は熱心に耳を傾けていました。(株)サカタのタネ北海道研究農場では、ほうれんそうや小松菜などの新品種の紹介などがあり、栽培方法などについて質問があがりました。当日はあいにくの雨模様でしたが有意義な道内視察研修会となりました。(曾我特派員)



◀JA東神楽 岸本文孝氏の圃場を視察する部会員



▲(株)サカタのタネ北海道研究農場では、新品種の栽培に関心を高めていました。





# 第14回JAさっぽろ親睦パークゴルフ大会 新琴似地区が3連覇の快挙!



**3連覇を達成した新琴似地区の皆さん。  
おめでとうございます!**

7月8日(水)、第14回JAさっぽろ親睦パークゴルフ大会を開催いたしました。昨年に引き続き、篠路にある札幌パークゴルフ倶楽部 福移の杜コースを会場に、組合員133名(男性91名、女性42名)にご参加いただきました。

当日は、気温がやや低かったものの晴天に恵まれ絶好のパークゴルフ日和。日頃の練習の成果を発揮すべく、競技が繰り広げられました。参加者同士、親睦を図りながらのラウンドは笑顔で溢れ、全員が36ホールを無事にまわり終えることができました。成績上位のスコアは男女ともにハイレベルで、ホールインワンも5名の方が達成する好成績となりました。

団体優勝の栄冠を手にした新琴似地区は見事、三連覇達成! 競技終了後の表彰式では、団体・個人の上位入賞、飛賞、ホールインワン賞の表彰が行なわれ、会場は拍手と歓声に包まれました。

## 〈大会成績〉

団体の部	優 勝	新琴似地区	スコア 710
	準優勝	篠路地区	スコア 725
	第3位	手稲地区	スコア 733
個人の部 (男性)	優 勝	加藤忠司(白石)	スコア 96
	準優勝	渡辺光信(新琴似)	スコア 98
	第3位	秋山辰夫(篠路)	スコア 99
個人の部 (女性)	優 勝	篠田好子(新琴似)	スコア 101
	準優勝	千葉芳子(手稲)	スコア 103
	第3位	遠田妙子(西町)	スコア 104
ホールインワン賞 (5名)	池田喜久子(手稲)	石川 秋夫(琴似)	
	桑島 正明(清田)	佐々木幸子(琴似)	
	永井 保(篠路)		

(敬称略)



◀個人の部で優勝を飾った。白石地区の加藤忠司さんと新琴似地区の篠田好子さん。



施主 高橋 宣男 さん（平岸支店組合員）にお話を伺いました



## 施設の概要

敷地面積：284.67㎡

構造規模：木造（2×4）、2階建、2棟

延床面積：1棟あたり 85.19㎡

都市ガスエコジョーズ、浴室TV、録画機能付きインターホン、電動室内物干し、自動掃除機能付きエアコン、LED照明等設備あり

## 新規事業に至った経緯

築40数年の戸建貸家2棟の老朽化に伴い、今後の活用について土地の売却も含めて検討していました。不動産プラザ平岸店の担当者に相談したところ、地下鉄南北線南平岸駅のすぐそばという立地条件の良さは、戸建の賃貸住宅を新築しても事業として十分に採算が取れるとの提案を受け、今回の新規事業に至りました。

## JAの施主代行方式について

ホクレンの施工管理者などの専門家からこちらの希望に沿った様々なアドバイスを受けることができました。施主立会いのもと工程ごとに綿密な打ち合わせ・検査をしてもらえたのは安心感があり、施工業者が施主の立場に立って対応してくれていると感じました。とても満足できるシステムだったので、お任せできて良かったです。

## 建物の出来栄え、オーナーとしての満足度

設備の整った完成度の高い物件になったと思います。2棟を対称的に施工し、同じ間取りの建物でも内外装の色合いを変えるなどして、それぞれに個性を持たせることができました。現状において最善と思われるエコロジーな設備が備えられていますし、妻から主婦目線の意見を取り入れたことで家事がしやすい動線も確保されていると思います。また、1棟に2台の駐車スペース、物置の設置、菜園スペースなど敷地をゆったりと有効に活用することができました。南平岸駅の周辺には戸建ての賃貸物件が少ない状況なので入居者もすぐに決まりとても満足しています。

## 今後の不動産賃貸事業に対する展望、計画

2棟の賃貸マンションと貸店舗の築年数の経過とともに増大してくる修繕費の捻出に苦慮しています。今のところ新しい計画は考えていませんが、不動産プラザ担当者のアドバイスを受けながら現物件の対応も含め検討していきたいと思っています。

JAさっぽろでは資産管理事業を通じて、組合員の皆さまのお役に立てるよう様々な提案・相談・サポートを行っております。資産活用のご相談は各支店、不動産プラザにお任せください。

平成27年9月26日(土)をもちまして  
一部店舗 ATM の土曜日稼働の終了、  
稼働時間短縮をさせていただきます

誠に勝手ながら、平成27年9月26日(土)をもちまして一部店舗ATMの土曜日稼働の終了および稼働時間の短縮をさせていただきます。なお、南支店、西町支店につきましては、10月31日(土)で土曜日稼働終了となります。利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

〈平成27年9月27日からのATM稼働時間〉 赤字が変更箇所となります

店 舗	稼働日・稼働時間		
	平日	土曜	日曜・祝日
本店営業部	8:45～18:00	9:00～14:00	非稼働日
中央支店	8:45～18:00	非稼働日	
南支店	8:45～18:00	9:00～14:00 (10月31日(土)で稼働終了)	
川沿支店	8:45～18:00	非稼働日	
平岸支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
月寒支店	8:45～18:00	非稼働日	
白石支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
菊水元町支店	8:45～18:00	非稼働日	
東白石支店	8:45～18:00	非稼働日	
川下支店	8:45～18:00	非稼働日	
清田支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
厚別支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
北札幌支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
丘珠支店	8:45～18:00	非稼働日	
篠路支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
新琴似支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
屯田支店	8:45～18:00	非稼働日	
琴似支店	8:45～18:00	9:00～14:00	
発寒支店	8:45～18:00	非稼働日	
西町支店	8:45～18:00	9:00～14:00 (10月31日(土)で稼働終了)	
手稲支店	8:45～18:00	9:00～14:00	

伝

言

板

手数料無料提携ATM

・セブン銀行 ・ローソンATM  
・イーネットATM  
(主な設置店:ファミリーマート、サンクス、セイコーマート)

平 日 8:45～18:00  
土曜日 9:00～14:00

※日曜・祝日および上記時間帯以外は手数料108円がかかります。  
※上記店舗の一部ではATMが設置されていない場合、金融機関のATM(北洋・道銀等)が設置されている場合がございますので、ご確認の上ご利用ください。

お問い合わせ先: JAさっぽろ本店金融部 011-621-9113

## 理事会だより

### ◆第三回定例理事会

平成二十七年六月二十六日(金)、午後二時より本店役員会議室において第三回定例理事会が開催された。

#### ●協議事項

##### 一、監事監査回答書について

平成二十六年年度定期(決算)監査で指摘された、改善を要する事項に対する回答内容が詳細に説明され、可決決定。

##### 二、公用印管理規程の一部改正について

公印管理代行者の設置とそれに伴う記録簿の様式を定める旨の改正内容が説明され、可決決定。

##### 三、(株)ふしこへの取締役推薦について

平成二十七年七月で改選となる「(株)ふしこ」の取締役に於いて、引き続き同社の筆頭株主である当組合より前田理事を同社の取締役に推薦したい旨が説明され、可決決定。

#### ●報告事項

##### 一、地区別懇談会での質問・意見等の報告

##### 二、白石支店改修工事にかかる入札結果について

##### 三、延滞債権経過報告

##### 四、土曜日ATMの二部店舗稼働終了および自動運行について

##### 五、労働保険事務組合保険料徴収・納付状況の訂正について

##### 六、五月末財務状況報告

##### 七、五月末組合員加入・脱退状況および未済持分譲渡報告

##### 八、六月の動静と七月の予定について

(閉会：午後二時三十五分)

### ◆第二回臨時理事会

平成二十七年六月三十日(火)、午後五時より共済ビル八階会議室において第二回臨時理事会が開催された。

#### ●協議事項

##### 一、北海道へ提出する行政庁用業務報告書について

農業協同組合法の定めにより、総代会終了後二週間以内に理事会の承認を得て行政庁へ報告する事が義務付けられている事、記載事項についても省令で定められており、内容については総代会資料に連結財務諸表等を加えたものである事、および内容が説明され、可決決定。

##### 二、平成二十七年七月における各理事の報酬額の決定について

総代会で決定した平成二十七年七月から翌年六月までの理事報酬総額にかかる個別理事報酬(案)が説明され、可決決定。

#### ●監事会報告事項

##### 一、各監事の報酬額に関する報告

(閉会：午後五時五分)

## 人事異動

#### ◆退職

▲笹島 宏美(六月三十日付)

〈前職〉総務部広報課広報係

▲沼口 裕美(六月三十日付)

〈前職〉琴似支店金融共済課金融共済係

▲齊藤 貴美子(六月三十日付)

〈前職〉丘珠支店業務係主任

## おくやみ

下記の正組合員の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

支店名	氏名	享年	月日
菊水元町	西澤 岩子	87才	7/4
南	福島 義廣	86才	7/7
	佐藤 清七	86才	7/15
琴似	近藤 幸治	82才	7/14
西町	石尾 義幸	97才	6/21
	田口 トメヨ	94才	6/23
発寒	大畑 義輝	89才	6/28
厚別	岡田 邦三	83才	6/19
篠路	嶋田 敏一	75才	6/28
新琴似	金子 武	90才	6/17

## JAさっぽろDATA

(平成27年6月末業務実績) (平成27年5月末業務実績)

組合員数	正組合員 3,960名 准組合員 25,039名 合計 28,999名	正組合員 3,958名 准組合員 24,674名 合計 28,632名
出資金残高	47億6千7百万円	47億5千7百万円
販売取扱高	3億6千7百万円	2億1千7百万円
購買供給高	3億7千5百万円	2億4千5百万円
貯金残高	2,696億9百万円	2,647億8千9百万円
融資残高	892億3千3百万円	898億5千6百万円
共済保有高	6,036億3千7百万円	6,045億6千9百万円
施設建設取扱高	4千9百万円	4千9百万円
管理受託戸数	4,117戸	4,133戸

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

## 青年部が農産物直売を行ないます!



JAさっぽろ青年部(宮崎勝吉部長)では、右記の2ヶ所で農産物の直売を行ないます。青年部員が丹精込めて育てた自慢の一品を販売し、札幌の農業をPRします! ぜひお越し下さい!

●札幌駅前通地下歩行空間  
「まるごと・さっぽろの農業」イベント  
開催日時:9月9日(水)~9月11日(金)  
午前10時~  
場 所:地下歩行空間

●サッポロさとらんど「たまねぎフェスタ」  
開催日時:9月26日(土)・27日(日) 午前9時~  
場 所:サッポロさとらんど 交流館 ※売切れ次第終了  
(札幌市東区丘珠町519番地1) ※第6駐車場をご利用下さい

平成 26 年度 全道 J A 広報コンクール  
組合員向け広報誌の部

「虹の大樹」が最優秀賞を受賞しました！

J A の広報活動の内容充実と向上を図ることを目的として J A 北海道中央会が実施する、平成 26 年度全道 J A 広報コンクール・組合員向け広報誌の部において、本誌が最優秀賞を受賞しました。

組合員の皆さまに楽しんでいただけるよう、より一層内容や読みやすさに気を配りながら広報誌制作に取り組んでまいります。今後ともご愛読をお願いいたします。



◀6月24日（水）J A 北海道中央会の総会にて表彰を受ける藤田組合長

スタントマンが体を張って実演！

自転車マナーの徹底で交通事故防止を呼びかける



7月16日  
真栄高校  
7月17日  
龍谷学園高校  
7月23日  
柏丘中学校

J A 共済連と北海道警察の主催で「スケアード・ストレイト技法による自転車交通安全教室」が真栄高校・龍谷学園高校・柏丘中学校の3校で開催され、自転車のマナー違反における危険性を全校生徒に呼びかけました。

スケアード・ストレイト技法とは、交通事故を現実に近い状態で再現することにより危険性を疑似体験させる技法のこと。スタントマンが様々な実技講習を実施し、生徒達は臨場感溢れるスタントに交通事故の怖さを再確認していました。

たくさんの応援、ありがとうございました！

～JAさっぽろ野球部 石狩管内JA野球大会～

第57回石狩管内 J A 野球大会が、7月11日（土）・12日（日）の2日間、北広島市緑葉公園野球場にて開催され、管内5チームが熱戦を繰り広げました。

我が J A さっぽろ野球部（高橋健太監督：北札幌支店）は、1回戦【対 J A 北いしかり】で、得点圏にランナーを置き先制のチャンスもありましたが、相手投手の好投に阻まれ、0—5で惜敗しました。

当日、応援に来ていただいた多数の組合員、役職員の皆様には、多くのご声援をいただき、大変ありがとうございました！今後も J A さっぽろ野球部をよろしく願いいたします。



さとらんど

さとらんどセンターにて、  
様々な講座を実施中！

ハーブ料理講座

ハーブ園見学とバジルとマローで料理作り

日時：8月21日（金）  
午前10時～正午  
定員：16名  
費用：1,300円

8月11日（火）～受付開始



秋の彼岸の花作り

プリザーブドフラワーで仏花作り

日時：9月8日（火）午前10時半～正午  
定員：16名 費用：2,500円

8月21日（金）～受付開始



土日講座ピザ作り

手ごねでピザ生地を作り、旬の野菜を乗せて焼く。大人1名から参加可

日時：9月5日（土）～9月27日（日）の土・日  
午前10時半～正午 定員：各10組（3人まで入室可）  
費用：800円 8月21日（金）～受付開始



※この他にも様々な講座をご用意しております。申込みは、さとらんどセンターまでTELまたは直接受付ください。

【お問い合わせ】サッポロさとらんど 〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2 TEL(011)787-0223

2015

# 虹の大樹 No.206

虹の大樹 ● 8月号  
平成27年8月10日 ● AUGUST 2015  
編集・発行／札幌市農業協同組合  
〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号 TEL011-621-1311  
ホームページ <http://www.ja-sapporo.or.jp/> Eメール [kouhou@ja-sapporo.or.jp](mailto:kouhou@ja-sapporo.or.jp)



あなたの自慢 教えてください



1974年に製造された5代目クラウン。  
製造年に合わせたナンバープレートがこだわりです。  
昔から憧れの存在で「いつかはクラウン」と  
思っていたので、20年ほど前に我が家に  
やってきたときの感動は忘れられません。  
発売当時、まだ馴染みのないオートマ車だった  
ことなどから販売台数が少なく、現在では  
残っている同じ型の車はほとんどないそうです。  
これからも一緒に走っていききたい大切な相棒です。

### ◆みなさまの自慢を教えてください◆

小さいお子さんやお孫さん、新婚さん、ペット、  
料理、新たに家業を継いだ方、家宝など、  
自慢のものを大募集!

お近くの各支店または本店 広報課まで、  
お気軽にお声かけ下さい。

タイトルは、きゅうりやトマトなどに  
一般的に殺菌剤で使われている  
「ジマンダイセン」をアレンジしたものです。